

# 令和2年度（2020年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	芸術	科目	音楽 I	単位数	2	学年	1	科	全学科
----	----	----	------	-----	---	----	---	---	-----

## 1、科目の目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、音楽の基礎を身につけ、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。主体的・協働的に諸活動に取り組み、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

## 2、使用教科書・副教材

MOUSA 1（教育芸術社）	愛唱歌集（教育芸術社）	高校生のための音楽研究ノート（教育芸術社）
----------------	-------------	-----------------------

## 3、学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	5月	(歌唱) 『校歌』 楽典 (楽譜の知識と書法、音名、音符と休符、リズム、拍子、反復記号 等)	課題提出	10
	6月	器楽 『Plymouth Rock』(ボディー・パーカッション) 鑑賞 <歌曲> 『Caro mio ben』	実技試験 期末考査	
	7月	(歌唱) 『少年時代』	課題提出	
二学期	8月	(器楽) <弦楽器> (ギター)	課題提出	28
	9月	『Happy Birthday to You』	実技試験	
	10月	鑑賞 <西洋音楽の流れと音楽史> <日本音楽の流れと伝統音楽>	期末考査	
	11月	<郷土の民謡と芸能> <世界の諸民族の音楽> 【楽典】 他		
三学期	12月	(歌唱) <心の歌> (日本の歌) (器楽) <鍵盤楽器> (キーボード)	課題提出	22
	1月	創作 <リズム>	実技試験	
	2月	鑑賞 <オペラ> <ミュージカル>	期末考査	
	3月	『カルメン』 【楽典】 他		

## 4、評価の方法

主体的な言語活動	・音楽から感じとることを言葉で他者に伝え、グループ活動において共有できるようにする。
音楽への 関心・意欲・態度	・音楽に関心を持ち、意欲を持って活動に取り組んでいるか、授業態度、提出課題、出席から総合的に判断する。
感受や 表現の創意工夫	・作品の背景を考えながら楽譜や音楽を読み取り、発声や楽器の特徴を生かして表現を工夫しているかをみる。創作では表現意図を持って音楽をつくっているかを判断する。
音楽表現の技能	・歌唱や演奏の基礎技術を習得し、記号や楽語を理解し、表現できているかを確認する。
鑑賞の能力	・楽曲に対する理解を深め、音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感じ取りながら鑑賞できているかを確認する。

## 5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・毎時間の授業を大切にし、主体的・協働的に授業に取り組む。
- ・提出課題は期日を守って提出する。
- ・実技や鑑賞においては、自分自身や作品とじっくりと向き合う姿勢が大切である。